

(専門家チームと行く)

「認知症ケア」上海視察交流ツアーのご案内

～上海市の認知症ケアの現状をつぶさに把握する～

- 上海で一か所だけの認知症専門介護施設（公立）を見学
- デイ、小規模多機能、医療機関で密かに進んでいる認知症ケアを視察&交流
- 「中国版介護保険」の政府立案チームと会談
- 中国で最も成功し、国内外から注目されている民間施設を見学
- 上海の大学で日本の専門家が講演する公開セミナーに参加

* ツアーに同行する「日中認知症ケア研究チーム（DCT）専門家メンバー」

- ・浅川澄一 福祉ジャーナリスト（元日本経済新聞編集委員）
- ・小川利久 （株）エイジング・サポート 代表取締役
- ・藤井賢一郎 上智大学 准教授
- ・佐々木 淳 医療法人社団悠翔会 理事長
- ・小林悦子 生活を支える看護師の会 会長

以上のメンバーは、それぞれ各分野の専門家であり、日本と中国の多方面にわたっての交流が期待できます。

1. 趣旨：

- 中国では高齢者人口率が一番高い都市、上海。65歳以上の人口は283万人で上海の戸籍人口の19%、中国全国平均11%を大きく上回る。福祉政策やその取り組み、運営実績など、中国全土のモデルであり、常に先行するトップランナー的な存在。そのような上海でも認知症ケアは課題が多い。現状では
 - ・認知症を患う人数が正確なものがなく、30万人（65歳以上は283万人）と推測
 - ・大衆の知識や、専門的な研究などが大幅に遅れている
 - ・記憶力減退と病気の線引きが曖昧、受診率が低い
 - ・生活のケアよりは治療が中心、多くは精神科や神経内科に入院
 - ・殆ど家族が介護を行い、上海では年間1万人が家出し行方不明など課題山積である一方、上海市における公民連携による社区食事センターや見守り安否確認活動など地域の中で住民たちが支え合う生活支援システム、いわゆる上海式「地縁社会」のあり様は日本にとって参考になることが期待でき、日本での実践を振り返る機会となりましょう。
- 中国版介護保険の政府立案チームとの会談により、中国の介護保険の行方や仕組みなど最新且つ核心を把握できます。
- 地域密着の施設や、地元民間企業が経営する介護施設の見学により、地元人々の日常生活の様子や高齢者ケアの実態をリアルに確認できます。
- 中国へ進出した日本企業の成果が見出し難い混沌としている今日、原因はどこにある

のか、ビジネス成功の糸口はどこにあるのかなど、一般ツアーではできない新しい体験は密度とクオリティの高いツアーとなることを確信しています。この機会をぜひともご利用いただければと存じます。

2. 視察期間： 2017年3月27日（月）～30（木） 3泊4日

3. 視察&交流予定場所一例

① 上海の公立認知症専門介護施設（上海市第三社会福利院）見学

約10年前に建て替えられ高齢者病院と併設の総合高齢者施設です。ベッド数は800床で、市立施設の中で最大規模となります。そのうち250床は認知症対象で、認知症の治療と研究や臨床を中国で最初の試みをしている施設です。また入居者を小人数で小さなグループに分けるスタイルも中国の福祉施設の中で珍しいスタイルです。

② 住宅地に密着のデイと小規模多機能施設・医療機関を見学

昔からある古い住宅街の高齢化が進む中で整備されつつあるデイや小規模多機能施設などでは、密かに独自の認知症ケアを行っています。また、社区（コミュニティ）の中の食堂や、配膳センターを通じての地域の絆、互助精神を活かした取り組みが日本に参考になるかもしれません。

③ 「中国版介護保険」立案の政府関係者と会談

長年囁かれている介護保険が来年実験的に実施するとされる中で、日本の介護保険の運営状況を見ながら、慎重に進めている政府。意見交換を通じて、今後の中国版の介護保の仕組みや、中身について把握します。日本が歩んできた道を参考にしてもらいます。

④ 「上海紅日グループ」の介護施設を見学

上海を中心に中間層を対象に合計3000ベッドを運営する民間介護事業者。すべてオープン半年後100%の入居率に達し、スタッフの離職率2%。中国でもっとも成功し、国内外から脚光を浴びている民間の介護施設管理運営グループ。鉄板的な存在で、認知症ケアに関して一番積極的に取り組んでいるグループ。グループCEOと意見交換。

⑤ 「華東師範大学」で日本専門家チームの公開セミナーに参加

中国の名門大学「華東師範大学」の大講堂で、日本専門家チームによる講演セミナーを開催。上海市政府関連部署、地元福祉介護関係者ら、大学研究部門、マスコミなど出席の予定。日本の認知症ケアの最新理念、取り組みなどを発信します。

4. 料金【お一人様】248,000円（3泊4日）

（1名様1部屋、下記費用を込み：燃油サーチャージ、空港使用料、現地空港税、一人部屋料金、現地ガイド及び専用車、3泊分宿泊料金及び税サービス料金、航空運賃*エコノミークラスを基準とします、一部のお食事代）。

（*料金に含まれないもの・・・OPの入場料金、お食事代と飲み物代）

5. 企画・コーディネーター：日中福祉プランニング 代表 王青(URL: <http://jcwpc.net>)

6. 宿泊ホテル： 上海都心部5つ星ホテル／一人部屋／1食付き

7. 現地旅行主催： 上海中国国際旅行社（株）日本部

8. 募集人数：20名様 募集締切：2017年2月28日（金）

9. お問い合わせ先：

コーディネーター：王 青 Tel:090-2069-6791 Email: info@jcwpc.net Fax: 03-3321-6332

10. スケジュール予定（3泊4日）

日時	都市名	時刻	交通機関	予 定	食 事
3 / 27 (月)	東京（成田）発 上海（浦東）着 大阪（関空）発 上海（浦東）着	8:55～ 11:30 9:05～ 10:30	CA CA 専用車バス	直行便利用（空路上海へ） 着後、合流し、2か所の見学へ 「市立第三社会福祉院」、医療機関見学 夕方、ホテルチェックイン夕食後 ナイトクルーズで上海夜景を観光（OP） ＜上海泊＞	昼：機内食 夕：○
3 / 28 (火)	上 海		専用車バス	午前 デイ、社区食堂など地域の施設 見学 午後 政府関係者らと意見交換 夕食後 上海雑技団観光（OP） ＜上海泊＞	朝：○ 昼：× 夕：×
3 / 29 (水)	上 海		専用車バス	午前 民間介護施設を見学 午後 公開セミナー 夕食は、地元キーパーソンたちと会食 ＜上海泊＞	朝：○ 昼：× 夕：×
3 / 30 (木)	上海（浦東）発 東京（成田）着 上海（浦東）発 大阪（関空）着	17:20 ～ 21:00 17:30 ～ 20:30	専用車バス CA	午前 上海市内散策（豫園など） 午後 空路、帰国へ	朝：○ 昼：× 夕：機内食

※この行程は2016年12月2日現在の運行予定スケジュールを基準としています。

視察場所や日程は、先方の都合により変更や日時が変わる場合もあります。

以上